

<<< フレキシ・スイッチング >>>

この製品にはフレキシ・スイッチ (Flexi-Switch®) 機能が搭載されています。電子リレー方式のツールバイパスで、踏み方の違いによって通常のラッチ式のスイッチとしても、モーメンタリースイッチ (アンラッチ式) としても使用可能です。

- ・ ラッチ方式のスイッチとしての使用の場合は、通常のエフェクターのスイッチの様にオンにした時に一回踏み、オフにしたい時にスイッチを再度一回踏み込んでください。
- ・ モーメンタリー方式のスイッチとしての使用の場合は、スイッチを踏み込んでいる間だけエフェクターがオンになり、一度スイッチを放すとオフになります。

電子リレー方式のスイッチを使用しておりますので、電源が供給されなければ入力された信号は出力されません。

<<< 電源 >>>

消費電流: 10 mA

この製品は9V、ACアダプターで2.1mmのセンターマイナスのアダプターで使用できます。デジチーエインやトランス方式でないパワーアダプター等の使用ではノイズが乗る事が有りますので当社では推奨していません。また故障の原因になりますので9Vを超える電源は使用しないでください!

<<< 製品仕様 >>>

入力インピーダンス: 50 kOhm

出力インピーダンス: <10 kOhm

本体サイズ: 12.065cm x 6.35cm x 6.35cm

<<< 付属品 >>>

取扱説明書×1

保証書×1

安全上のご注意×1

製品の取扱に関するお問い合わせ先

お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口
営業時間: 月～金曜日 10:00～17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-056-808 (ナビダイヤル) または 053-533-5003
URL: <https://jp.yamaha.com/support/>
※都合により、電話番号、名称、営業時間など変更になる場合がございます。

修理に関するお問い合わせ先

ヤマハ修理ご相談センター
営業時間: 月～金曜日 10:00～17:00 (土/日曜日・センター指定日除く)
TEL: 0570-012-808 (ナビダイヤル) または 053-460-4830

輸入販売元

株式会社ヤマハミュージックジャパン LM営業部輸入商品課
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL: 03-5488-5445



www.earthquakerdevices.jp
©2020 EarthQuaker Devices LLC

Hummingbird™



OPERATION MANUAL

このたびはアースクエイカーデバイスのハミングバード、リピートパーカッショントレモロを購入して頂きありがとうございます!ご使用の際はこの説明書を読んで頂けると音決めの際のノブのセッティング等、素早く対応できると思いますので是非お読みください。

ハミングバードはヘリコプターのような途切れる音が特徴のトレモロです。ピンテージのValco等のアンプに搭載されていた物と同種のあのトレモロの名器、Repeat Percussionsを元に開発致しました。

昔のアンプで聴かれる緩やかなトレモロから、凄まじく速く、ディレイにもリングモジュレーターにも聞こえる様なスピードまで変化させる事が可能です!

3種類のスピード (Mode1低速、Mode2中速、Mode3高速) をトグルスイッチで選択し、RateとDepthで多彩なトレモロを選択できます。さらにRateは外部エクスペッションペダルでリアルタイムで調整可能です。その際にはLFOを足下で素早くコントロールできるので通常のトレモロには無い過激な使用法まで期待できます!

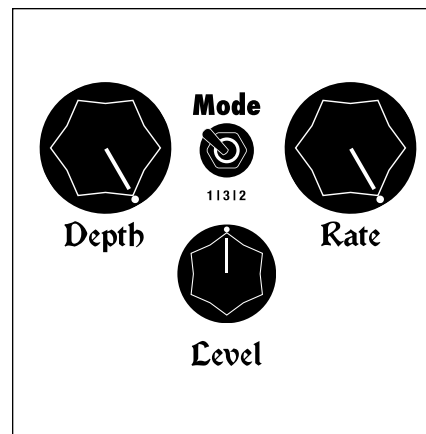
ハミングバードがピンテージのトレモロと違って使い易い理由は、搭載されているボリュームになります。ハミングバード使用時のボリュームを調整できるのでどんな状況でも希望の使い方ができるでしょう。なお、Depthをゼロまで下げるとJFET使用のクリーンブーストとしても機能します!

<<< コントロール >>>



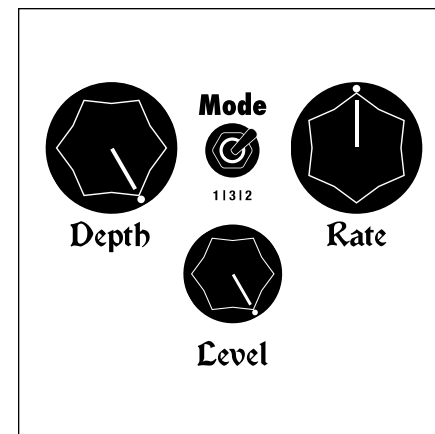
- ① **Depth:** トレモロの深さの調整。
- ② **Mode:** 3種類のスピードの設定。Mode1 低速、Mode2中速、Mode3高速。
- ③ **Rate:** トレモロの速度の調整。
- ④ **Level:** 出力の調整。Depthsをゼロに下げた状態でLevelを調節し、クリーンブーストとして使用する事が可能です。
- ⑤ **Expression Jack:** 外部エクスペッションペダルを使用してRateをリアルタイムで操作できます。TRS、ステレオプラグ使用の物をお選びください。当社ではMoog社製、EP-3を推奨しております。EP-3を使用の際はアウトプットの調整を最大にして使用してください。上記の機種以外のエクスペッションペダルでの使用は保証していません。

<<< Suggested Settings >>>



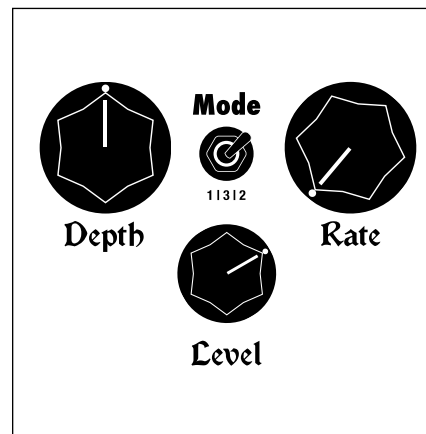
Interstellar Sequence

Rateをお好みのスピードに設定し、Depthを深く掛けたこのチョッピーなトレモロをシーケンスフレーズに合わせてみてください。



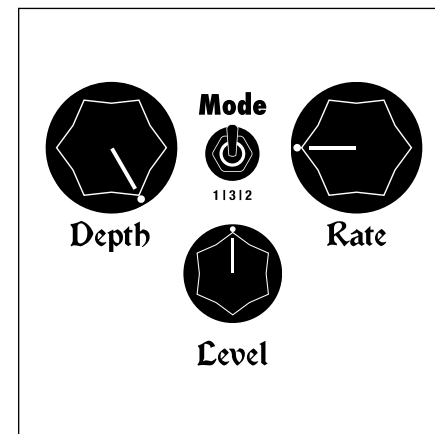
Power Chord Companion

Levelを最大に上げたブーストを利用してアンプを押ししながらのトレモロサウンド。



Sun Reflections

日中の暖かい日差しが思い浮かぶ流れるようなこのテンポで、Gmaj9コードをストラミングしてみましょう。



Tremors

エクスペッションペダルを使用して急激なトレモロの変化を体験。